

菜の花プロジェクト 共同区域種まき実施

平成30年9月22日（土）午前8時30分から、菜の花プロジェクト共同区域で種まきをしました。場所は昨年と同じ倉吉大橋下流の天神川の河原（天神川と小鴨川が合流する地点）です。

この日は市内の小学校3校から11人、中学校4校から33人の合計44人の児童生徒が呼びかけに応じて参加しました。

また、国土交通省倉吉河川国道事務所から高木所長をはじめ3名の方にご参加いただきました。この場所はたくさんの草に覆われていたのですが、昨年に引き続き、河川国道事務所の御配慮で、すでに土が起こしてあり種を蒔ける状態になっていました。



倉吉市教育委員会小椋教育長、国土交通省倉吉河川国道事務所西村河川管理課長のあいさつの後、参加者が横一列に並び、小さなコップに入った種と土を混ぜたものを丁寧に蒔き、その上に土をかぶせていく作業を行っていきました。午前9時頃には、およそ10aほどの共同区域すべてに蒔き終えることができました。

昨年も同じような時期に蒔いており、今年の春には太くてたくましい菜の花が見事に満開となりました。平成31年の春も「届けよう 力強いプレゼントを 倉吉の未来に」のスローガンのとおり、天神川に強くてたくましい菜の花のじゅうたんができることを願っています。倉吉大橋の上からも見える場所ですので、是非たくさんの方に楽しんでいただきたいと思います。

